

データヘルス計画に基づく 保健事業の現状及び課題

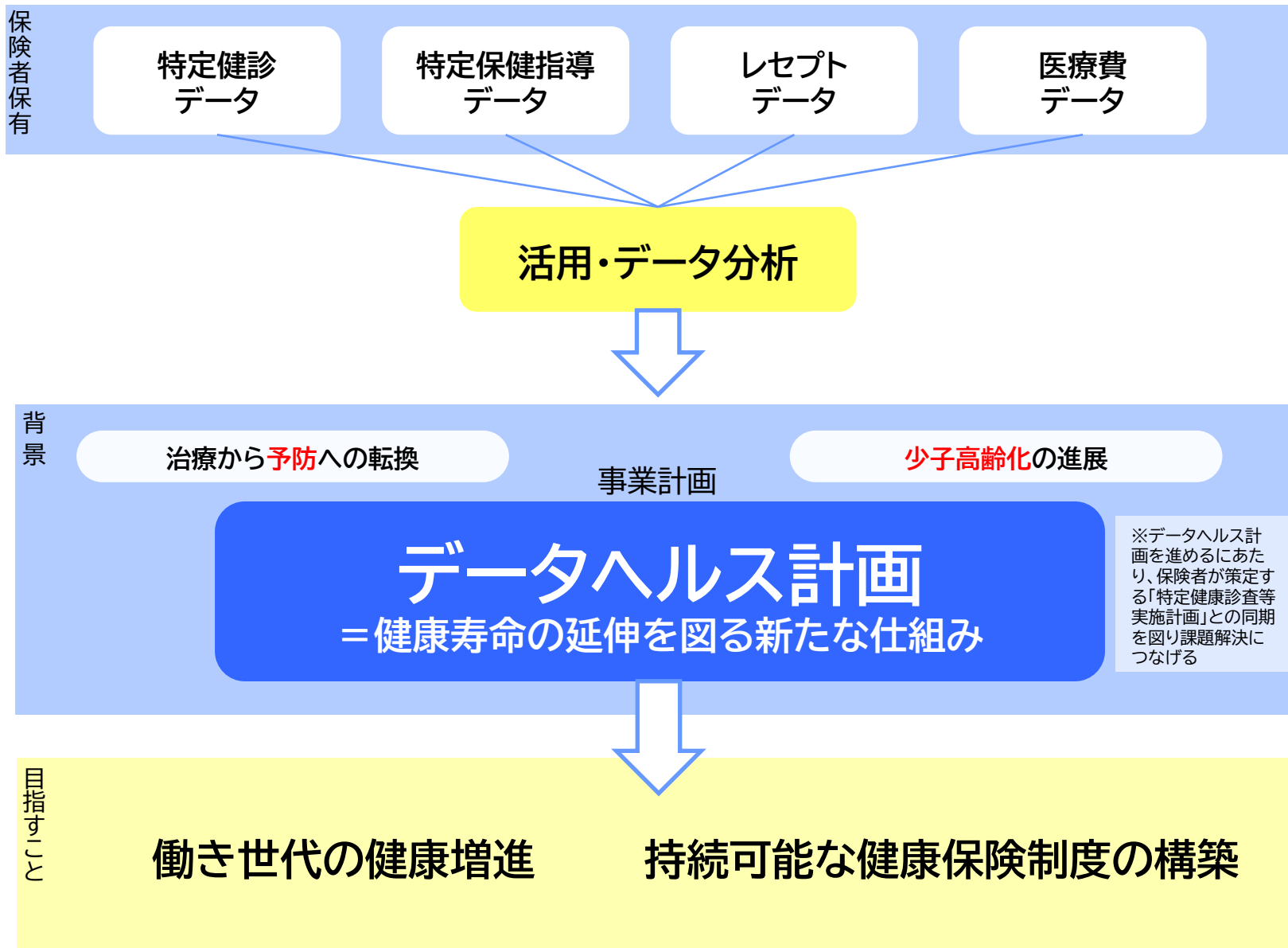
令和7年度
(データヘルス計画 第3期2年目)



全国健康保険協会 福井支部
協会けんぽ



データヘルス計画について





第3期における福井支部の取り組みの柱

I. 特定健診・特定保健指導 の更なる推進

(特定健診・特定保健指導データ 等)

II. 「血圧リスク保有者」 割合の減少

(レセプト・医療費データ 等)



第3期2年目の福井支部の取り組み

▶令和7年度における福井支部の方針

- ・ 関係機関との継続的な関係性の構築及び連携した事業の推進
- ・ 地域の実情や加入者の特性に応じた効果的な事業の推進

勸奨先	カテゴリー	課 題
<u>健診機関</u>	生活習慣病予防健診	① 健診機関不足地域への継続的な働きかけ
	特定保健指導	② 特定保健指導実施率向上に向けた働きかけ
	重症化予防	③ 健診機関と連携した未治療者への働きかけ
<u>県・市</u>	データヘルス計画 子ども学校教育	④ 更なる連携強化及び保健事業の推進
<u>事業所</u> ・ <u>加入者</u>	生活習慣病予防健診 健康保険委員 健康づくり宣言	⑤ 小規模事業所を中心とした健康リテラシーの向上
	特定保健指導	⑥ 中規模事業所への継続的な働きかけ
	特定健診	⑦ 特定健診受診の動機づけ(無料歯科健診の実施)



健診機関への働きかけ（生活習慣病予防健診）

▶ 課題① 健診機関不足地域への継続的な働きかけ

対策①		検診車保有健診機関への働きかけ	
実施内容	・ 巡回健診の継続実施と拡大について、令和6年度は支部長及び担当者による重層的な働きかけを実施。引き続き健診機関の担当者へ早期に打診。		
結 果	○健診機関不足地域での検診車巡回健診の実施及び拡大を了承		
	年度	日程数	会場数
	令和6年度	7日	4会場
	令和7年度	9日	5会場(大手スーパー追加)
	令和6年度 受診者数	令和7年度 受診可能人数	
	231人	380人	

対策②	不足地域の健診機関への働きかけ
実施内容	・支部長による幹部訪問(健診センター長(医師))を行い、健診枠の拡大を依頼。 ※令和6年・7年訪問
結 果	○年に1回の訪問により、電話等での情報交換が活発化 ○生活習慣病予防健診実施件数 令和7年4月～7月 121%増(+128件)

対策③	事業所あて文書勧奨の実施
実施内容	・対策①に伴い、年度初めから検診車巡回健診情報の発信・チラシ送付(新規) ・対策②の健診実施枠拡大により、検診車巡回健診情報+健診機関空き枠について、事業所あてに受診勧奨案内を送付予定(11月ごろ)



健診機関への働きかけ（特定保健指導・重症化予防）

▶ 課題② 特定保健指導実施率向上に向けた働きかけ

対策	支部保健師等による健診機関への訪問勧奨
実施内容	○保健グループ長及び支部保健師が特定保健指導を実施委託している全健診機関を訪問し、現状についてヒアリングを行った。 ○特定保健指導新規受託希望健診機関を訪問し、実施に関する説明等を行った。
結果	○体制整備に伴い健診機関における実施件数の増加 ○令和7年度:新規契約1機関、契約検討中3機関 ○令和8年度から始動する人間ドック健診が1つの起因となり、特定保健指導の実施への関心が高まっている。 ※人間ドック健診の契約に際し、特定保健指導の当日実施が1条件

▶ 課題③ 健診機関と連携した未治療者への働きかけ

NEW

対策	データ分析及び健診機関と連携した受診勧奨の検討
実施内容	○健診結果で要治療・要精密検査と判定されながら医療機関を受診していない方に対して文書による受診勧奨を毎月実施。 ⇒勧奨の結果を分析し、さらに効果的な働きかけを検討すべく、主要健診機関を訪問し、分析結果の情報提供及び意見交換を実施。(12機関実施(予定含む))



県・市への働きかけ（データヘルス計画）

▶ 課題④ 更なる連携強化及び保健事業の推進

対策	運動習慣の定着【ウォーキングラリーの開催(継続)】
実施内容	・第5回 令和7年10月の開催 ・ウォーキングアプリを活用し、3人1組で参加 ・昨年度に引き続き、県のウォーキング事業「はびウォーク2025」と連携
工夫点	・熱中症対策の一環として、また県のウォーキング事業と開催回数及び期間を合わせるため、春・秋の年2回実施に向けて試行的に、開催時期を10月の1ヵ月間に変更(昨年度9～11月) ・ウォーキングアプリ調達の結果、福井市、鯖江市、おおい町と同一。連携した広報を行ったことで、相乗効果が期待できる。



NEW

対策	食のリテラシー向上【減(省)塩対策】
実施内容	○県健康政策課への訪問による情報交換(省塩プロジェクト等について) ○県が作成した塩分が見える化したチラシ及び冊子の活用 ⇒・健診機会を活用し、被扶養者に向けた啓発としてチラシ等の配布 ・併せて、高血圧・減塩に関するポスターを掲示 ※ 特定健診対象被扶養者の多くは40歳以上の女性 食(減塩)に対する情報を直接提供できる場として、集団健診の機会を活用



県・市への働きかけ（データヘルス計画）

▶ 課題④ 更なる連携強化及び保健事業の推進

対策	市主催イベントへのブース出展
実施内容	NEW ○越前市 6月6日(金) 「健康応援サービス体験会」 ・越前市健康すまいる事業所等を対象に、事業所における健康づくり推進のため、協会けんぽをはじめとする当該事業に協力している企業が提供している応援サービス内容を紹介・体験してもらうイベント。 ・健康測定機器の貸し出し事業で提供している「肌年齢測定機器」を実施。 NEW ○敦賀市 9月17日(水)「アルプラザ敦賀 健康ステーション」 ・今年度からアルプラザ敦賀内に健康ステーションを新設。 ・敦賀市が住民を対象に月1回「健康ステーション」にて健康イベントを開催。 ・健康測定機器(血管年齢測定)の実施及び、減塩対策のチラシを配布し、健康に関する啓発を行った。 ○坂井市 10月開催 「健康食育フェスタ2025」 ○福井市 11月開催 「健康フェア」 ・坂井市、福井市イベントにおいて健康測定機器(血管年齢測定)の実施及び、健康づくりに関するリーフレットを配布予定
NEW 対策	市の職員を対象とした オンライン研修会 の開催
実施内容	○5月15日(木)開催 ・市町の健診実務担当者を対象としたオンライン研修会を実施 ・協会けんぽの健診制度及び事業(生活習慣病予防健診・特定健診等)について説明を行う ・市町への問合せや窓口対応時の質問や課題等の共有を図る ⇒13市町(32名) + 国民健康保険連合会(2名)が参加 ・有意義だった、新しく知る情報が多かったという結果が多数あり(アンケートより)



県・市への働きかけ（子ども健康教育）

▶ 課題④ 更なる連携強化及び保健事業の推進

NEW

対策	小・中学生を対象とした出前授業の実施
実施内容	【対 象 者】 小学校高学年～中学生 【授業内容】 生活習慣病の予防について(食事・運動・睡眠) 【実施時間】 1限(小学校45分・中学校50分) 【講 師】 支部保健師・職員
働きかけ	○協定を締結している特に連携が強い関係にある3市(特定健診担当課)を支部長と担当職員で訪問。小中学校における健康教育の状況や要望等についてヒアリングを実施。 ○福井支部の提案を示し、教育委員会への連携を依頼
結 果	○6月19日 越前市国高小学校3年生(4クラス110人) ○9月17日 坂井市坂井中学校2年生(4クラス130人) ・事前に資料を配布し、当日は教材のスライドを投影の上、授業を行った。 ・傍聴者:各市職員(2名) ・健康教育に関する潜在ニーズの高さの実感を得た。 県： がん教育の実施が必要であり、各市町へ働きかけを行っている。 市： 健康について幼児期や成人以降は直接的な働きかけができているが、学童期への働きかけが不足しており、課題と捉えている。 学校： 生活習慣病に関する講師の手配が困難。





事業所・加入者への働きかけ

▶ 課題⑤ 小規模事業所を中心とした健康リテラシーの向上 (継続)

前年度からの経緯	
小規模事業所における課題 (仮説)	○従業員数が限られることにより、健康保険の事務担当者を立てにくい ○健康保険制度や保健事業に関する推進役がない ⇒健康や健康保険制度に関するリテラシーが醸成されづらく、事業全般において認識が低いため、中・大規模事業所と比較して顕著な差が生じると考える。
令和7年度 対策事業	① 小規模事業所の健康保険委員登録勧奨の強化 ⇒令和6年4月～令和7年8月 登録者数2,116人増（総数6,478人） ② 健康リテラシー向上のための機会創出 ⇒(1)健康保険委員セミナーの開催 小規模事業所3,240事業所に案内(全体の55.1%) (2)スタートアップ好事例集の作製 支部プロジェクトチームを立ち上げて作製中 ③ 小規模事業所に特化した健診受診文書勧奨の実施 ⇒(1) 上記①で大幅に増加した健康保険委員あてに送付 (2) 県との連名及び県の助成金制度の情報提供を兼ねた文書の送付



事業所・加入者への働きかけ

NEW

対策	健康保険委員セミナーの開催													
実施内容	・健診等の重要性及び、更なる事業所の健康づくりの推進に向けて説明 ⇒ねらい:健康保険委員を通じた健診受診者の新規掘り起し ▶第一部「健康保険委員様が担う事業所の健康づくりについて」:協会けんぽ 「職域がん検診受診体制整備奨励金について ほか」:県保健予防課 ▶第二部「誰でも明日から実践できるメンタルヘルス対策」 :産保センター 「個人向けオンラインサービスのご利用」 :福井年金事務所													
結 果	<table><thead><tr><th>開催日</th><th>会場参加者数</th><th>Web参加者数</th></tr></thead><tbody><tr><td>8月22日</td><td>46人</td><td>105人</td></tr><tr><td>小規模(1～9名)</td><td>中規模(10～50名)</td><td>大規模(50名～)</td></tr><tr><td>31事業所(19.9%)</td><td>69事業所(44.2%)</td><td>56事業所(35.9%)</td></tr></tbody></table> ・小規模事業所へのアプローチがセミナー開催の目的の1つであったが、中～大規模事業所が多い結果となった。 ・要因分析の上、小規模事業所への効果的なアプローチ方法の検討が必要。 ・新聞2紙に掲載(8月23日及び9月5日付記事)	開催日	会場参加者数	Web参加者数	8月22日	46人	105人	小規模(1～9名)	中規模(10～50名)	大規模(50名～)	31事業所(19.9%)	69事業所(44.2%)	56事業所(35.9%)	
開催日	会場参加者数	Web参加者数												
8月22日	46人	105人												
小規模(1～9名)	中規模(10～50名)	大規模(50名～)												
31事業所(19.9%)	69事業所(44.2%)	56事業所(35.9%)												
工夫点	○ハイブリッドでの初開催 ・小規模事業所や遠方の方も参加しやすい形式での実施 ○福井産業保健総合支援センターとの共催 ・3月6日に協定締結した産保センターによる「メンタルヘルス」の講演 ○Youtubeによるオンデマンド配信 ・参加が少なかった小規模事業所への事後措置として、セミナーのアーカイブ動画をYouTubeにアップロードし、メルマガを送付 ・福井支部のホームページに動画リンクを掲載													





事業所・加入者への働きかけ

NEW

対策	健康づくりスタートアップ好事例集の作製
事業経緯	・令和6年度に好事例集(6事業所掲載)を作製 ・非常に好評であったこと、より多くの好事例の情報提供に関するニーズが高いことから、令和7年度も引き続き作製 ・事業所によって健康づくりの取り組みや関心に格差が生じている ⇒規模や業種・業態、健康づくりの進め具合が違う場合でも、柔軟に活用できるツールとする
事業内容	・ニーズに応じた事業所の好事例集を様々な角度から3か年計画として作製 ・小規模事業所等、今から健康づくりを進める事業所に対して、ガイドブック的要素を盛り込んだ内容とする←(プッシュ型の発信) 【3か年計画の流れ(予定)】 1年目:健康面での課題に関する取組事例紹介 2年目:組織面での課題に関する取組事例紹介 3年目:特定保健指導実施に関する取組事例紹介
工夫点	・支部内でプロジェクトチームを立ち上げて、経年的プロジェクトとしてガイドブックを作製中 ・支部横断的なプロジェクトチームにすることで、多角的な視点と様々な役職の職員のノウハウを最大限に活用

事業所・加入者への働きかけ

NEW

対策	複合的な 広報 による発信(健康づくりサイクル)
実施内容	○協会けんぽが推進する「健康づくりサイクル」について、多様な媒体を活用し、健診受診、生活習慣の改善(特定保健指導の利用)、健康づくりの取り組みの重要性について発信を行う。 ○訴求力を高めるため、ご当地アイドル「さくらいと」を起用したCM等を作製

媒体	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
シネアド							
福井駅柱型サイネージ							
エルパビジョン							
YouTube							
Googleディスプレイ							
テレビCM				福井テレビ10回		福井テレビ10回	
テレビパブリシティ						ワンダープラス 土曜18:55～(3分)	

1

受ける

年に1回、健診を受診



2

氣づく

結果で気づいて行動を



3

続ける

日々の健康づくりを忘れずに





事業所・加入者への働きかけ

NEW

対策	健康保険委員を活用した受診勧奨(新規)		
実施内容	・健康保険委員を有する小規模事業所あてに健診受診案内を送付		
	送付事業所数	健診対象者数	送付日
	1,700事業所	7,061人	6月6日
工夫点	○受診率の低い小規模事業所の健康保険委員あてに送付したことで、ダイレクトな情報提供ができた		
	○健診受診方法をわかりやすくまとめたチラシを作製		



対策	県との連名による生活習慣病予防健診受診勧奨(継続)
実施内容	- 県と福井支部連名での健診受診案内を送付 - 健診受診率の低い小規模事業所を中心に5,000事業所に送付 - 令和6年度からの県の「職域がん検診体制整備奨励金」※事業を合わせて案内
工夫点	8月22日に開催した「健康保険委員セミナー」において、県保健予防課から「職域がん検診体制整備奨励金」に関する説明を実施

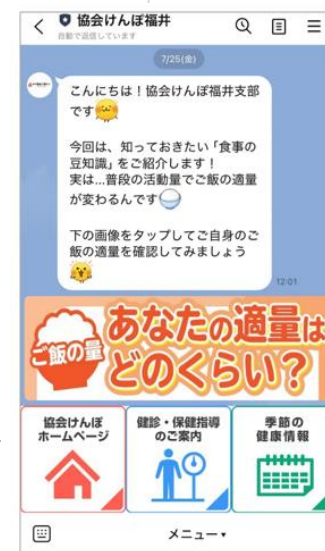
※職域におけるがん検診受診率向上を図るため、従業員ががん検診を受診するための特別休暇等の制度を整備した事業所に対し、奨励金を支給することで、がん検診を受けやすい職場環境を整備することを目的とする制度



事業所・加入者への働きかけ

対策	健康づくり宣言の推進
実施内容	○ 宣言事業所数 1,554事業所（9月6日現在） ・令和7年度も健康保険委員登録があり、未宣言の事業所を対象に、毎月、文書による勧奨を実施。

対策	健康づくり推進のためのサービス・ツールの提供												
実施内容	① ウォーキングラリーの開催 ・開催期間10月1日～10月31日 ・参加事業所数 73事業所 参加人数 1,245人(過去最多) ② 健康測定機器の無料貸し出し ③ 健康づくり講習会の実施 <table><tr><th>カテゴリー</th><th>申込事業所数</th><th>実施上限数</th></tr><tr><td>健康講座</td><td>30</td><td>30</td></tr><tr><td>運動講座</td><td>27</td><td>30</td></tr><tr><td>メンタルヘルス講座</td><td>19</td><td>11</td></tr></table> ※運動講座及びメンタルヘルス講座は3/6に『健康づくり推進に向けた包括的連携協定』を締結した福井産業保健総合支援センターに依頼 ④ 健康ポスターの配布(運動・食事・メンタル・喫煙・睡眠) ⑤ メルマガ・LINE公式アカウントを活用した健康情報の発信	カテゴリー	申込事業所数	実施上限数	健康講座	30	30	運動講座	27	30	メンタルヘルス講座	19	11
	カテゴリー	申込事業所数	実施上限数										
	健康講座	30	30										
	運動講座	27	30										
	メンタルヘルス講座	19	11										



LINE 配信情報(イメージ)



事業所・加入者への働きかけ

▶ 課題⑥ 中規模事業所への継続的な働きかけ(特定保健指導)

NEW

対策	中規模事業所への訪問勧奨
実施内容	○支部長による幹部職訪問予定(10月以降順次) ※昨年度計画したが未着手のため、今年度実施 ○本部が作製した特定保健指導事例集を活用し、訪問勧奨を行う
選定方法	・健康意識の比較的高い事業所(健康づくり宣言・健康保険委員あり) ・健診受診率が高いが、特定保健指導実施率が低い事業所 ・<u>幹部への勧奨を実施していない中規模事業所</u>
今後の取組	○勧奨結果や課題に応じ、支部保健師等と連携し、重層的に働きかけを行う



事業所・加入者への働きかけ

▶ 課題⑦ 特定健診受診の動機づけ(無料歯科健診の実施)

福井県歯科医師会との連携事業の経緯	
第1期データヘルス計画 (H27.4～)	糖尿病入院医療費(全国10位)及び、歯科医療費(全国最下位)の特徴より、「糖尿病予防」と「歯科衛生向上」の取り組みを実施。
第2期データヘルス計画 (H30.4～)	継続事業として、糖尿病重症化予防の観点から「歯周病予防」の取り組みを実施。
第3期データヘルス計画 (R6.4～)	「高血圧」に関する取り組みを主軸として事業を行う。 また、糖尿病性腎症との関連がある歯周病に着目した事業を継続して実施し、10年以上経過後のゴールとして人工透析患者数の減少を掲げている。



事業所・加入者への働きかけ

NEW

対策	福井県歯科医師会と連携した歯科健診同日実施
実施内容	○健診受診への動機づけとするため、無料歯科健診を追加し健診内容の充実を図る ○協会主催の冬の集団健診(無料)において、無料歯科健診を同日実施 ・福井県歯科医師会に歯科健診実施を委託（連携協定締結）
工夫点	・福井県歯科医師会と連携実施することで、県内全域で実施する集団会場に歯科医師及び歯科助手を派遣できた。 ・歯科健診の定員(上限)を設け、事前申し込み制とした。 ・福井県歯科医師会と健診機関と協会けんぽでの事前合同打ち合わせを実施。当日の流れや誘導人員等について協議できたことで、当日混乱なく実施できた。

会場	健診定員	健診申込	歯科健診定員	歯科健診申込	歯科健診 申込割合	歯科健診実施数	歯科健診実施率
結とぴあ(奥越)	100	56	35	22	62.9%	17	77.3%
予防医学協会付属診療所(福井)	180	158	70	68	97.1%	63	92.6%
きらめきみなと館(嶺南)	120	90	45	33	73.3%	30	90.9%
サンドーム福井(丹南)	360	131	50	50	100.0%	36	72.0%
いねす(坂井市)	150	93	30	30	100.0%	23	76.7%
JA福井中央支店(福井南)	120	80	25	41	164.0%	20	80.0%
JA小浜支店(嶺南)	80	44	25	18	72.0%	14	77.8%
合計	1,110	652	280	246	94.3%	203	82.5%



ご意見等について

来年度事業に向けて、課題やご提案・ご意見等をお聞かせください。